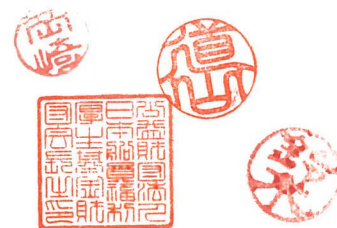


第33回理事会議事録



1. 理事会の決議があったものとみなされた日 令和4年2月22日(火)
2. 理事会の決議があったものとみなされた事項の提案者 会長(代表理事) 山崎 潤一
3. 議事録作成に係る職務を行った理事 常務理事 鈴木 順三
4. 理事総数8名
監事総数2名

5. 理事会の目的である事項

1. 報告事項

- ① 報告事項第1号 第32回理事会(書面開催)議事録の確認について
- ② 報告事項第2号 第9期第3回職務執行状況報告について
- ③ 報告事項第3号 第13回評議員選定委員会の結果報告について
- ④ 報告事項第4号 第27回臨時評議員会(書面開催)の結果報告について

2. 審議事項

- ① 第1号議案 第9期(令和3年度)補正予算書(案)について
- ② 第2号議案 (一財)日本船員厚生協会 ナビオス横浜の整備事業について
- ③ 第3号議案 (公社)日本海員掖済会 長崎掖済会病院の医療機器整備事業について
- ④ 第4号議案 第10期(令和4年度)事業計画(案)について
- ⑤ 第5号議案 第10期(令和4年度)収支予算書(案)について
- ⑥ 第6号議案 第28回臨時評議員会の招集について

令和4年2月22日、山崎潤一会長が理事および監事全員に対して理事会の決議の目的である事項について提案書を発し、当該提案につき令和4年2月22日までに理事全員から書面により同意の意思表示を得たので、定款第30条2項に基づく理事会の決議の省略方法により当該提案を承認可決する旨の決議があったものとみなされた。

※決議内容

上記の報告事項及び審議事項

以上の通り、理事会の決議があったものとみなされた事項を明確にするため、本事項を提案した会長および議事録の作成に係る職務を行った常務理事並びに理事会の議事録署名人である監事は次に記名押印する。

令和4年 2月 24日

公益財団法人日本船員福利厚生基金財団

会 長 (代表理事) 山崎 潤



常 務 理 事 鈴木 順三



監 事 岡崎 一正



監 事 道山 弘信

